



最近の報道発表 (平成30年6月24日～平成30年7月23日)

<総務課>

| | | |
|--------|--------------------------|--|
| 30.7.2 | 平成30年度安全功労者・消防功労者総務大臣表彰 | 平成30年度安全功労者・消防功労者総務大臣表彰受賞者は、次のとおりです。 安全功労者表彰受賞者 個人22名、団体10団体 消防功労者表彰受賞者 消防団員7名、女性(婦人) 防火クラブ員5名 |
| 30.7.1 | 平成30年安全功労者内閣総理大臣表彰(消防関係) | 平成30年安全功労者内閣総理大臣表彰(消防関係) 受賞者は、次のとおりです。 個人4名 団体2団体 |

<救急企画室>

| | | |
|--------|-----------------------------|---|
| 30.7.4 | 「平成30年度 救急業務のあり方に関する検討会」の発足 | 平成29年中の救急自動車による救急出動件数は約634万件(速報値)と過去最多となり、高齢化の進展等に伴う救急需要の増加への対応が求められています。 今年度は、救急業務の円滑な実施と質の向上を図るため、「傷病者の意思に沿った救急現場における心肺蘇生の実施」と「救急活動時間延伸の要因分析」について検討します。また、救急車の適正利用を推進するため、「#7119(救急安心センター事業)の充実」、「緊急度判定の実施」について検討します。さらに、「救急隊の感染防止対策」、「救急業務のフォローアップ」についても検討することとしています。 |
|--------|-----------------------------|---|

<予防課>

| | | |
|---------|--------------------------|--|
| 30.7.20 | 平成29年1月～12月の製品火災に関する調査結果 | 消防庁では、消費者の安心・安全を確保するため、火災を起こす危険な製品の流通防止を目的として、平成29年1月～12月に自動車等、電気用品及び燃焼機器の不具合により発生したと消防機関により判断された火災について、発生件数や製品情報等を取りまとめました。 |
| 30.7.17 | 「加熱式たばこ等の安全対策検討会」の開催 | 「加熱式たばこ等の安全対策検討会」を開催することとしましたのでお知らせします。 |
| 30.6.29 | 「屋外警報装置等の技術基準検討会」の開催 | 「屋外警報装置等の技術基準検討会」を開催することとしましたのでお知らせします。 |

<防災課>

| | | |
|---------|--------------------------------|---|
| 30.6.29 | 町村長を対象とした「全国防災・危機管理トップセミナー」の開催 | 我が国は、その自然条件から、地震、水害などの災害が発生しやすい特性を有しており、こうした災害はどこでも起きる可能性があります。 災害時には、短期間の内に膨大な業務に対応・処理することが求められ、市町村長はリーダーシップを十分発揮し、的確な災害危機対応を行う必要があります。 このため、市町村長の危機管理意識の一層の向上を図り、市町村の災害対応力の向上等につながるよう、全国の町村長を対象とした「全国防災・危機管理トップセミナー」を開催します。 |
|---------|--------------------------------|---|

<防災課・国民保護室>

| | | |
|---------|----------------------|--|
| 30.6.28 | 7月5日に緊急地震速報の訓練を実施します | 緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまでの時間はごくわずかであり、その短い間に、慌てずに身を守るなど適切な行動をとるためには日頃からの訓練が重要です。 7月5日に、国の機関、都道府県、市区町村と連携した全国的な訓練を実施します。 |
|---------|----------------------|--|

<地域防災室>

| | | |
|---------|------------------------------|---|
| 30.7.18 | 平成30年度少年消防クラブ交流会(全国大会)を開催します | 消防庁では平成24年度から、将来の地域防災の担い手育成を図るため、少年消防クラブ員が消防の実践的な活動を取り入れた訓練等を通じて他地域の少年消防クラブ員と親交を深めるとともに、消防団等から被災経験、災害教訓、災害への備えなどについて学ぶ「少年消防クラブ交流会」を開催しています。 今年度は千葉県での開催となりますが、20都道府県から56クラブ384名が集結し、日頃の訓練の成果を披露します。 |
| 30.7.2 | 「第23回防災まちづくり大賞」の事例募集 | 「防災まちづくり大賞」は、地域に根ざした団体・組織等、多様な主体における防災に関する優れた取組、工夫・アイデア等、防災・減災に関する幅広い視点からの効果的な取組等を表彰し、広く全国に紹介することにより、地域における災害に強い安全なまちづくりの一層の推進に資することを目的として実施しています。 阪神・淡路大震災を契機に平成8年度に創設され、今回で23回目となります本年度は、本日から平成30年9月21日(金)までの間、取組事例を募集いたします。 |

